

横浜戸塚ロータリークラブにおける「横浜こどもホスピス」プロジェクト概要

横浜戸塚ロータリークラブでは、社会奉仕活動の一環として、様々な奉仕活動に積極的に取り組んでいます。もっとも最近のプロジェクトとしては、「小児緩和ケア」プロジェクトのという地域医療にかかわる社会問題を、横浜市の認定 NPO 法人が中心となり、横浜市の行政からの支援を得て、こどもホスピス建設のため、横浜戸塚ロータリークラブとしても、積極的に資金援助を行ってまいり、ホスピスの建設支援を行い、開所することが出来ました。生命を脅かす病気を持つ子どもとその家族が、余命をその子らしく生き、望む過ごし方の選択が出来る様な地域社会をめざして、今後も貢献したいと願っています。

横浜こどもホスピスは、「こどもホスピスを作りたい」、一人の看護師の願いと、遺贈から始まったプロジェクトは、ご遺族や医療関係者、教育関係者、ボランティア、行政などの支援者の力で始まりました。そして、横浜戸塚ロータリークラブもその輪に参画出来ました。



看護師 故・石川好枝さん



はるかちゃんの命の物語から始まった



完成した横浜こどもホスピス全景